

令和 3 年度 大阪府環境保全基金活用事業の概要

【基本的な考え方】

○目的

地域住民等に対する地域の環境保全に関する知識の普及・啓発、環境保全の実践活動支援など、地域に根ざした環境保全活動を展開する事業の経費を安定的に確保すること。

○課題

気候変動への対応や海洋プラスチックごみ問題など、世界的・長期的に取り組むべき環境課題が重要性を増し、2030 年为目标年の SDGs では環境・社会・経済の統合的向上が謳われており、また、感染症の影響により、これまでの啓発事業の形式の見直しが必要となっている。

○方向性

以上を踏まえ、環境保全基金を活用して、府民に新たな課題に対応した情報を提供し、府民や事業者を含むマルチセクターの連携と行動を促進し、また、地域による快適な都市環境づくりに向けた取り組みを、積極的に展開する。

【基金で実施する事業】

(1) 環境活動を担う人材の育成に資する事業

家庭の省エネ対策を具体的に助言できる人材育成や、環境技術の普及について府民理解を深めるための情報を収集整理する事業を実施。

(2) 協働による環境活動の推進に資する事業

府民や事業者の広範な連携と活動を促進する「豊かな環境づくり大阪府民会議」の啓発事業や、環境保全活動補助、海洋プラスチックごみ問題について府民や関係者が連携した取組みを推進する事業などを実施。

(3) 暮らしやすく快適な都市環境の創造に資する事業

夏の暑熱環境の悪化への対応や、気候変動影響への適応、都市環境に対する府民理解を深めるための事業を実施。

【新規または見直し等を行う主な事業】

1. 府民協働促進事業 ・ ・ ・ 上記 (2)

- ・ SNS やメーリングリストによる各種情報の発信の強化。
- ・ 「おおさかデジタルポスターコンテスト」は、応募者拡大と、優秀作品の一層の拡散を図るため、これまでの静止画像に加えて動画や写真の募集を検討し、SNS による作品配信を強化。
- ・ 三密回避と、より広範な参加者への効果的な啓発のため、WEB 会議システムを活用したセミナー・講演会等を実施。
- ・ 「おおさか環境賞」は、環境・社会・経済の統合的向上に資する広範な分野の活動を顕彰するよう改善し、現行の推薦に加え、一般公募の実施も検討する。

2. プラスチックごみ対策に係る事業 ・ ・ ・ 上記 (2)

- ・ マイ容器（テイクアウト容器、マイボトル等）を利用できる飲食店等を検索できるマップを web 上で公開し、ステッカーを店舗に掲示して探しやすくし、使い捨てプラスチックの削減を啓発。
- ・ プラスチックごみ問題における具体的課題（人工芝の大阪湾への流出など）について幅広い関係者が柔軟な検討と具体的な取組を進めるプラットフォームを設置し、その成果を広く府民に周知。

3. おおさか気候変動適応・普及強化事業 ・ ・ ・ 上記 (3)

府と府民・事業者の仲介役を担う府内市町村職員や関係団体等に対し、適応策の普及強化手法を習得するためのワークショップ等を開催し、府域における気候変動適応策を推進する。